D薬発　第 30 号
令和 5 年 7 月 20 日

関係大学長
関係大学学部長　　殿
関係機関の長

愛知学院大学薬学部長
安池　修之　（公印省略）

教授候補者の公募について（依頼）

拝啓　時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本薬学部では、薬用資源学講座の教授候補者 1 名を下記の要領で公募することとなりました。6 年制薬学教育を理解し、本学薬学部及び薬学研究科の教育・研究の質向上のために主導的な立場で強い熱意をもって取り組んで頂ける方を望んでおります。

つきましては、貴学の各位にご周知方よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1.　公募職名及び人員

　　教授 1 名

2.　公募の対象分野

（1）研究分野

「薬学部」・「薬学研究科」

　　生薬学、天然物化学、漢方薬学及びその関連分野

（2）教育担当分野

「薬学部」

　　生薬学、天然物化学、漢方薬学、生体予防薬学特論、基礎薬学実習Ⅲ、外書講読、卒業研究等

　　※令和 6 年度のカリキュラム改編に伴い、担当科目名が変更することがありますが、主として薬学教育モデル・コア・カリキュラム C-5「薬学の中の生薬学・天然物化学」を担当して頂きます。

　　その他、学部長が命ずる業務

「薬学研究科」

　　医療分子薬学特論Ⅰ、特別研究、特別演習

3.　応募資格

(1) 愛知学院大学の建学の精神を理解し、それに基づく教育を行える方
(2) 採用後、本学の通勤圏（片道90分以内）に居住できる方
(3) 当該分野における十分な研究・教育歴を有し、教授として相応しいと認められる方
(4) 大学院の研究・教育指導ができる方
(5) 博士の学位を有する方
(6) 薬剤師または医師・歯科医師の免許を有し、薬学部で教育経験を持つ方が望ましい
(7) 薬用植物園の管理ができる方

4.　雇用形態

「学校法人愛知学院就業規則」によります。また、本学の教員任用においては5年間の任期制を導入しています（任期終了後、専任採用可）。

5.　採用予定日

令和6年4月1日

6.　提出書類：

(1) 履歴書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・様式1
(2) 教育研究業績書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・様式2-1
(3) 教育研究業績一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・様式2-2
※業績一覧の原著論文・総説・著書等のタイトル名や著者名等の書誌事項が確認できる資料（PubMedやCAS SciFinder-n、Scopus等のデータベースのリスト、論文の1ページ目のコピーなど）を添付すること
(4) 薬学教育・研究についての現状及び今後の抱負・・・様式3
(5) 応募者に関する所見を求めうる方（1名）の
氏名と連絡先（自薦の場合のみ記載）・・・・・・ 様式3
(6) 主要論文別刷　5編（コピー可）
※ただし、必要に応じて追加論文をお願いすることがあります。
(7) 推薦書（自薦の場合は不要）　・・・・・・・・・・・ 様式自由

上記（1）～（7）を正本書類一式とし、さらに（1）～（6）については副本5部を併せて送付して下さい。なお、様式1～3は、以下のURLからダウンロードできます。

愛知学院大学HP：　https://www.agu.ac.jp/recruit/

7.　応募締切日

令和5年9月20日（水）必着

8.　問い合わせ先

愛知学院大学薬学部事務室　横濵文敏　e-mail：yokohama@dpc.agu.ac.jp
（電話でのお問い合わせは、ご遠慮下さい。）

9.　書類提出先

〒464-8650　名古屋市千種区楠元町1-100
愛知学院大学薬学部長　安池　修之　宛
（封筒に応募書類在中と朱筆し、書留にて郵送してください。）

10.　その他

（1）必要に応じて、応募された方には講演・模擬授業・面談等を依頼することがありますので、ご承知おき下さい。なお、交通費等については支給致しません。

（2）ご提出頂いた応募書類は返却できませんので、あらかじめご承知おき下さい。

（3）応募書類に記載された個人情報は、本選考の目的だけに利用し、本学以外の第三者に提供又は公表することはありません。

以上